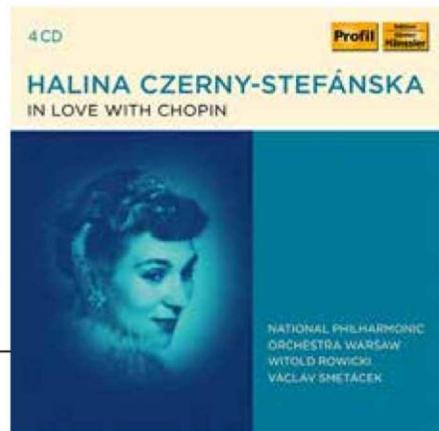


かつてリパッティ演奏と言われていた
ピアノ協奏曲第1番も収録。
チェルニー=ステファンスカ至高のショパン集



<p>PH 20017 (4CD) モノラル 72' 22" 57' 35" 74' 24" 53' 53"</p>	<p>チェルニー=ステファンスカ ショパン作品集</p> <p>Disc 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ①アンダンテ・スピアナートと華麗なポロネーズ Op.22(独奏版) ②ポロネーズ第1番嬰ハ短調 Op.26の1 ③ポロネーズ第2番変ホ短調 Op.26の2 ④ポロネーズ第3番イ長調 Op.40の1「軍隊」 ⑤ポロネーズ第4番ハ短調 Op.40の2 ⑥ポロネーズ第5番嬰ヘ短調 Op.44 ⑦ポロネーズ第6番変イ長調 Op.53「英雄」 ⑧ポロネーズ第8番ニ短調 Op.71の1 ⑨ポロネーズ第9番変口長調 Op.71の2 <p>Disc 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ①マズルカ第2番嬰ハ短調 Op.6の2 ②マズルカ第13番イ短調 Op.17の4 ③マズルカ第23番ニ長調 Op.33の2 ④マズルカ第41番嬰ハ短調 Op.63の3 ⑤マズルカ第47番イ短調 Op.67の4 ⑥マズルカ第49番イ短調 Op.68の2 ⑦24の前奏曲 Op.28 <p>Disc 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ①華麗な大ワルツ変ホ長調 Op.18 ②幻想即興曲 Op.66 ③ノラード第1番ト短調 Op.23 ④ノラード第4番ヘ短調 Op.52 ⑤ノクターン第13番ハ短調 Op.48の1 ⑥ピアノ協奏曲第1番ホ短調 Op.11 <p>Disc 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ①アンダンテ・スピアナートと華麗なポロネーズ Op.22 ②ピアノ協奏曲第1番ホ短調 Op.11 <p style="text-align: right;">ハリーナ・チェルニー=ステファンスカ(ピアノ) ヴァーツラフ・スマーチェク(指揮) チェコ・フィル(Disc3の⑥) ヴィトルド・ロヴィツキ(指揮) ワルシャワ・フィル(Disc4)</p> <p style="text-align: right;">録音: Disc1:1960年①-⑥⑧⑨/ 南ドイツ放送、1956年⑦ Disc2:1949年①-⑥、1955年⑦ Disc3:1955-9年頃①-⑤、1955年⑥ Disc4:1959/60</p>
--	--

★ハリーナ・チェルニー=ステファンスカ(1922-2001)はポーランドの名女流ピアニスト。1949年に行なわれた第4回ショパン国際コンクールで優勝、ショパンのスペシャリストとして日本でも人気があります。彼女が1955年にスマーチェク指揮チェコ・フィルと録音したショパンのピアノ協奏曲第1番は、長くリパッティの演奏とされベストセラーになっていました。しかし1981年にチェルニー=ステファンスカのものと判明したという逸話があります。今回はその名演中の名演も収録。

★そのほかにも、英雄ポロネーズや幻想即興曲、バラード第1番などもれなく収められているのが嬉しい限り。ポロネーズやマズルカの説得力は今日でも誰も真似の出来ぬ至芸となっています。